

# FUJITSU Software

インスタントコピー

# INSTANTCOPY Enterprise V6

## ご紹介

第6版

富士通株式会社



## 1.はじめに

INSTANTCOPY V6 ご紹介	P.5
画面キャプチャー基本機能	P.6
画面キャプチャー拡張機能	P.7
セキュリティ機能	P.8

## 2.概要

課題	P.10
INSTANTCOPY Enterpriseでできること	P.11

## 3.機能

フィルター設定による利用制限	P.17
条件設定（論理和条件）	P.18
条件設定（論理積条件）	P.19
除外条件設定	P.20
画面内文字列の設定に関する留意事項	P.21
セキュリティ設定の単位	P.22
端末ごとの権限設定	P.23
利用者グループごとの権限設定	P.24
アクションの設定	P.25
使用制限の設定	P.26

## 3.機能(続き)

透かし文字の印字	P.27
専有キーの設定	P.28
設定ファイルの読込	P.29
アラート通知	P.30
画面キャプチャ操作ログの収集	P.31
操作ログの閲覧 (1 / 2)	P.32
操作ログの閲覧 (2 / 2)	P.33
利用者端末への自動適用	P.34
バックアップ管理	P.35

## 4.導入事例

個人情報流出防止対策事例	P.37
--------------	------

## 5.製品&サポート情報

動作環境	P.40
製品一覧	P.41
プログラムサポートサービス	P.42

## 付録：機能一覧表

機能一覧表	P.45
-------	------

# 1.はじめに

# INSTANTCOPY V6ご紹介

- INSTANTCOPYはデスクトップ画面情報をワンタッチでキャプチャーし、プリンターやイメージファイル、クリップボードに出力するソフトウェアです。
- 利用シーンに合わせて3つのエディションをご用意しています。

## INSTANTCOPY Standard V6

### ①画面キャプチャー基本機能

画面をワンタッチでキャプチャー可能！

#### 画面キャプチャーの対象を選択可能

画面の取得対象を指定してキャプチャーできます。指定できる範囲は  
(1)ディスプレイ全体  
(2)アクティブウィンドウのみ  
(3)選択した範囲のみ  
などがあります。



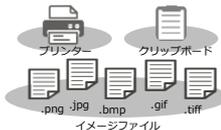
#### スクロールがある画面もキャプチャー可能

スクロールバーのある画面でも画面に表示されていない隠れた部分のイメージも採取し、自動的に1枚の画像に合成します。



#### キャプチャー結果の出力先を簡単に切り替え可能

クリップボードへの出力はもちろんプリンターへの直接出力や各種イメージファイルへの保存も可能です。



## INSTANTCOPY Professional V6

### ②画面キャプチャー拡張機能

キャプチャーした画像をかたん加工！

#### キャプチャーした画像の加工が可能

画面キャプチャー時や印刷プレビュー時に画像加工アプリと連携してキャプチャーした画像を加工できます。



#### Officeドキュメント連携で手順書作成が可能

あらかじめ用意したExcelまたはWordのテンプレートに従ってキャプチャーした画像をドキュメントに出力できるため効率的に手順書を作成できます。



#### 画像データのテキストデータ変換が可能

画面に表示された画像データ内に含まれる文章などを範囲選択してキャプチャーするだけで、テキストデータ化できます。

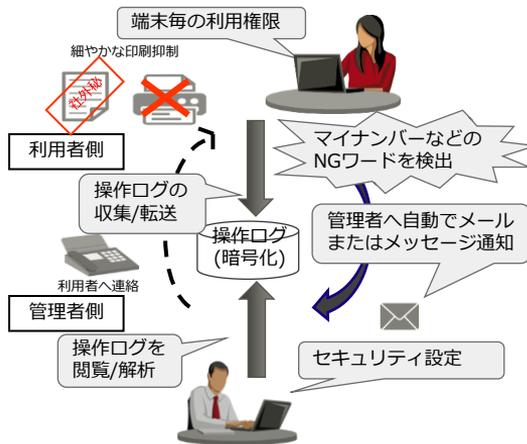


## INSTANTCOPY Enterprise V6

### ③セキュリティ機能

画面キャプチャーによる情報漏えいを防止！

管理者が設定したキーワード（マイナンバーなどのNGワード）を含む画面のキャプチャーに対して、セキュリティ管理ができます。



# 画面キャプチャー基本機能

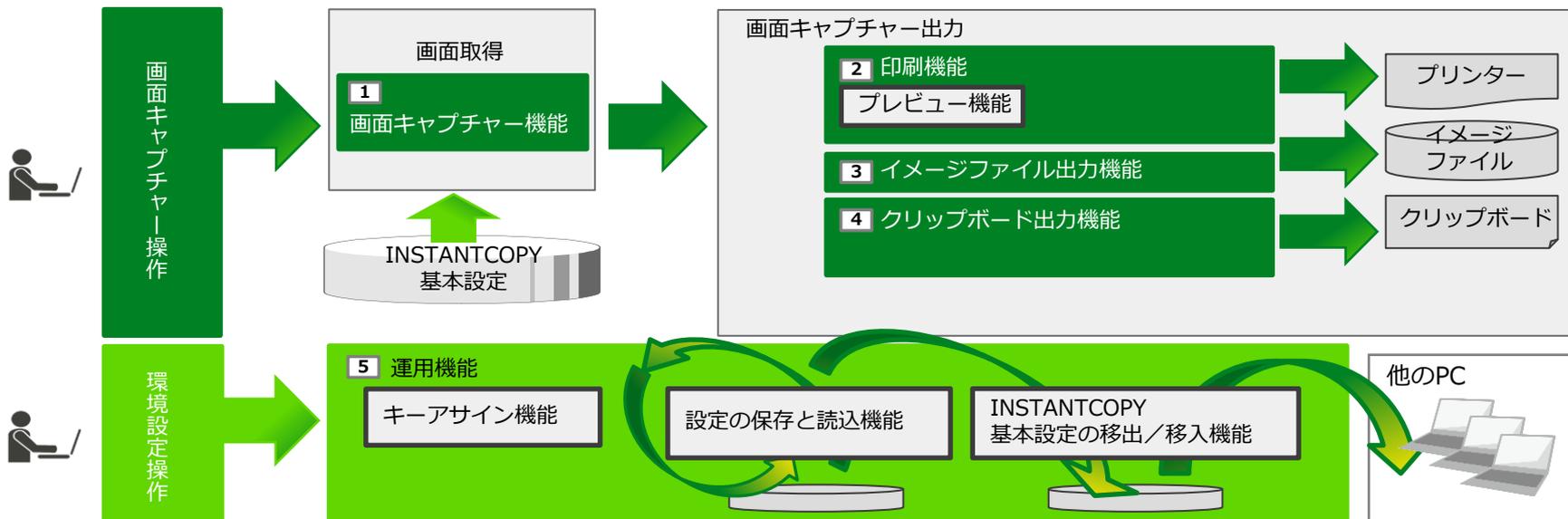
Standard

Professional

Enterprise

FUJITSU

- 画面キャプチャー機能を利用すると画面上の有効な情報を簡単に様々な形式に活用できます。  
(直接印刷、イメージファイル出力、クリップボード出力)



## ■ 基本機能

- |   |              |                             |
|---|--------------|-----------------------------|
| 1 | 画面キャプチャー機能   | : 画面に表示されている情報を様々な形式で取得する機能 |
| 2 | 印刷機能         | : 様々な形式でプリンターに印刷する機能        |
| 3 | イメージファイル出力機能 | : 様々なイメージファイルに出力する機能        |
| 4 | クリップボード出力機能  | : クリップボードに出力する機能            |
| 5 | 運用機能         | : キアサイン設定や設定の保存などの運用支援機能    |

※ 基本機能はすべてのエディションでご利用いただけます。

詳細は「INSTANTCOPY Standard V6 ご紹介」資料をご確認ください。

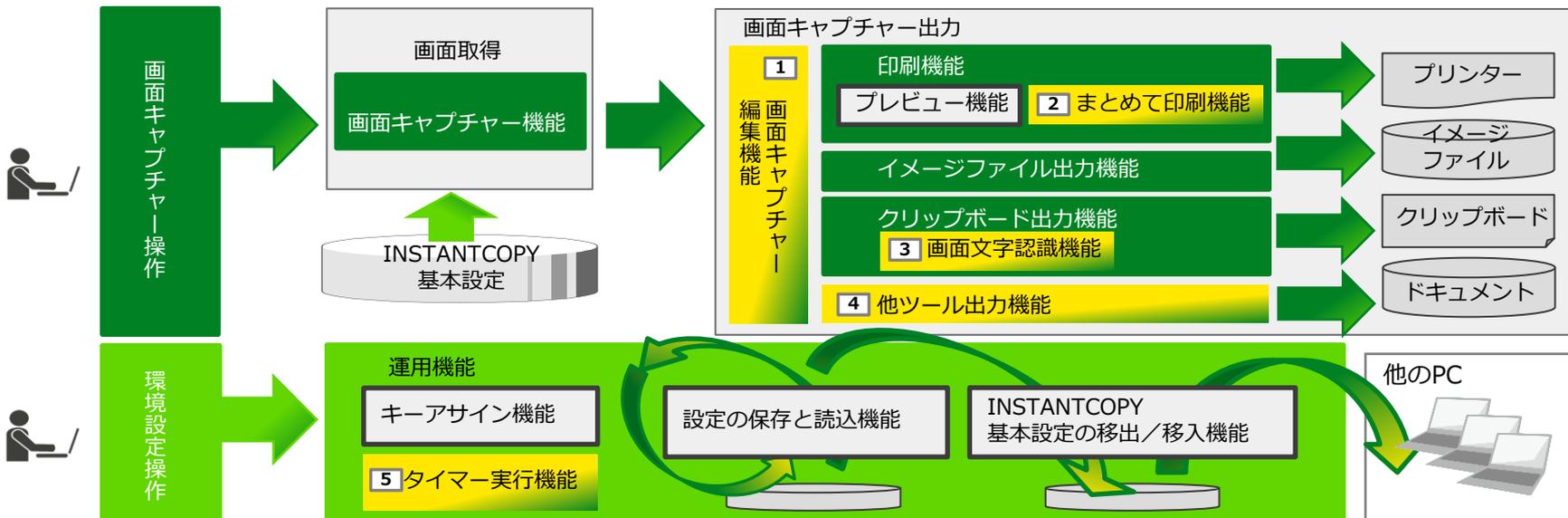
# 画面キャプチャー拡張機能

Professional

Enterprise

FUJITSU

- キャプチャーした画像をExcelまたはWordファイルへ直接出力したり、出力する前にイメージ画像を加工できるので、キャプチャーした画像を柔軟に活用できます。

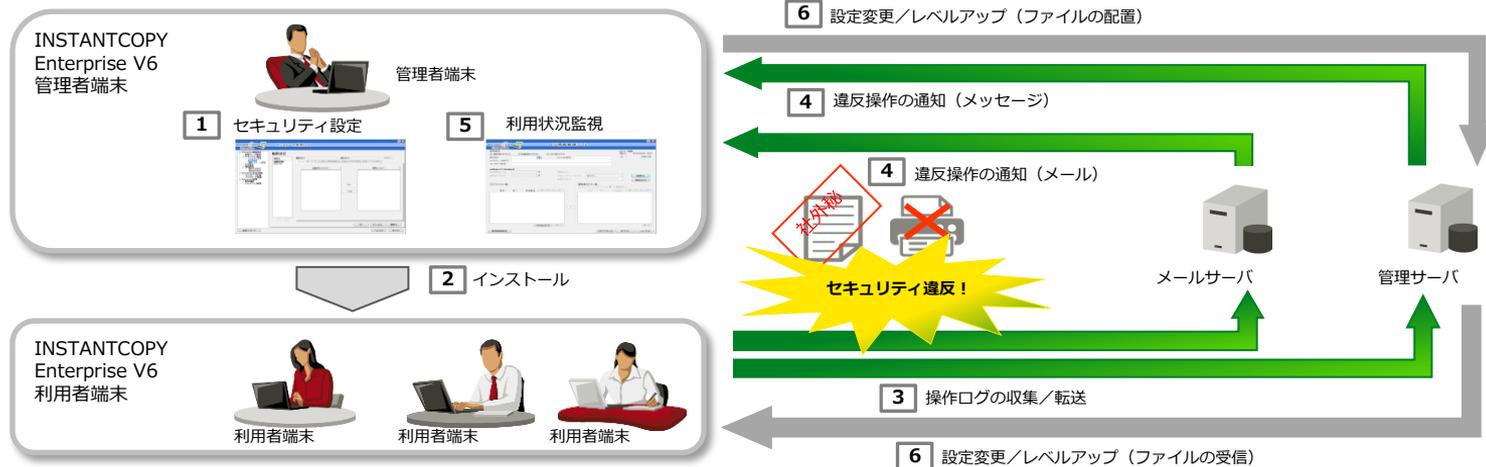


## ■拡張機能※1

- |   |              |                                     |
|---|--------------|-------------------------------------|
| 1 | 画面キャプチャー編集機能 | : 画像編集アプリと連携してキャプチャーした画像を加工する機能     |
| 2 | まとめて印刷機能     | : キャプチャーした画像データを蓄積して、まとめて印刷する機能     |
| 3 | 画面文字認識機能     | : 画面に表示された文字をテキストデータ化する機能           |
| 4 | 他ツール出力機能     | : キャプチャーした画像をExcelまたはWordに出力する機能    |
| 5 | タイマー実行機能     | : 設定した開始日時から繰り返して、自動的に画面キャプチャーを行う機能 |

※1 拡張機能は、Professional版とEnterprise版の2つのエディションでご利用いただけます。ただし、「タイマー実行機能」はProfessional版でのみご利用いただけます。詳細は「INSTANTCOPY Professional V6 ご紹介」資料をご確認ください。

- 利用者グループごとにINSTANTCOPYの機能に制限をかけたり、NGワードを含んだ画面のキャプチャーを禁止したり、また、画面キャプチャー操作ログを自動収集するなど、INSTANTCOPYにセキュリティ機能を設定できます。



## ■ セキュリティ機能

### 1 セキュリティ設定

: 利用者グループごとのセキュリティ定義の設定を行い、セキュリティ機能を追加したINSTANTCOPY Enterprise V6 利用者端末のインストーラを生成

### 2 インストール

: 利用者端末にインストール (ユーザー作業)

### 3 操作ログ収集/転送

: 各利用者端末の画面キャプチャー操作ログを管理サーバ上に転送

### 4 違反操作の通知

: セキュリティ違反操作が行われた場合などに、システム管理者にメール、またはメッセージで通知

### 5 利用状況監視

: 画面キャプチャー操作ログの閲覧

### 6 設定変更/レベルアップ

: セキュリティ定義の設定変更、レベルアップ用の資産を管理サーバに登録、利用者端末へ自動更新

※ セキュリティ機能はEnterprise版でのみご利用いただけます。詳細は「INSTANTCOPY Enterprise V6 ご紹介」資料をご確認ください。

## 2.概要

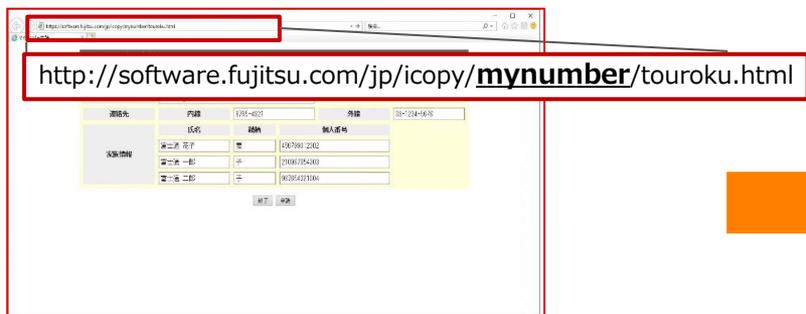


**INSTANTCOPY Enterpriseが解決します！**

# INSTANTCOPY Enterpriseでできること

- キャプチャーさせたくないURLやタイトルを設定することにより、その条件に合致する画面のキャプチャーを抑止します。これにより、マイナンバーなどの個人情報の漏えいを未然に防ぐことができます。

例：URLに「mynumber」が含まれている場合は画面キャプチャーを抑止したい



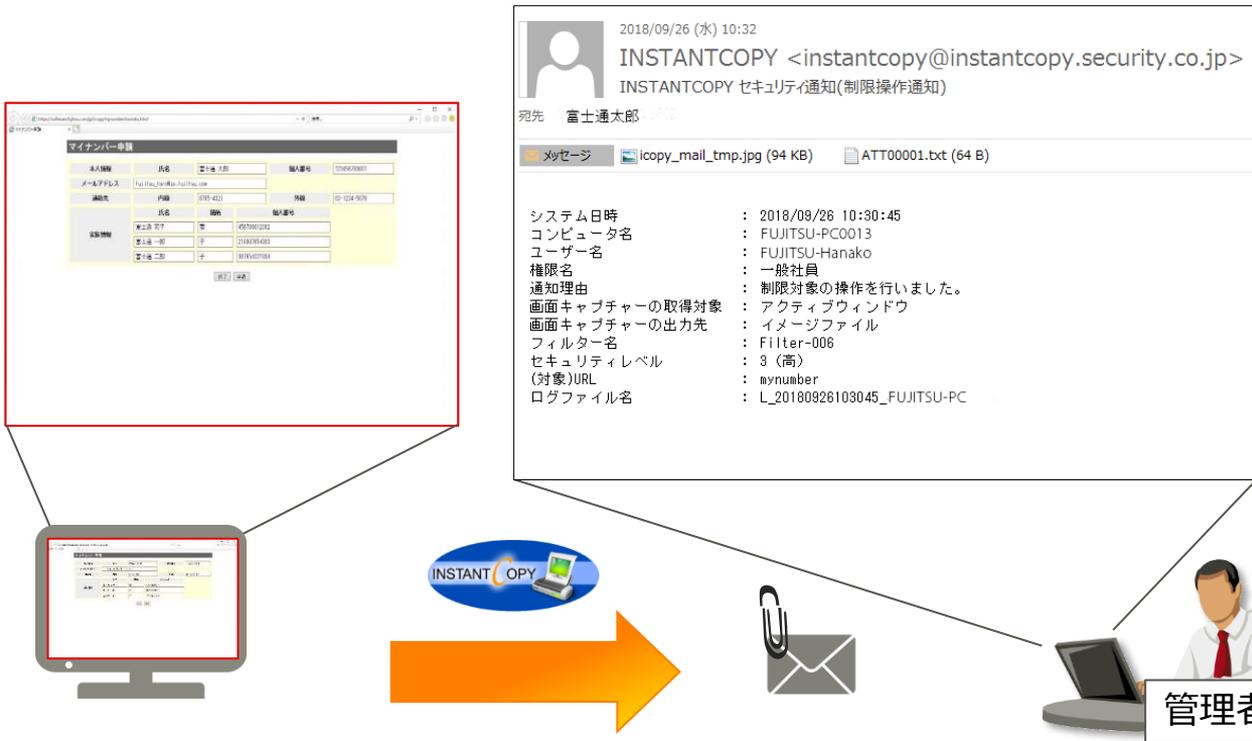
キャプチャー抑止対象のURLであるためキャプチャーできません。



# INSTANTCOPY Enterpriseでできること

- 抑止対象のWEBページをキャプチャしようとした場合、即座に管理者へメール等で通知します。

## メール通知例



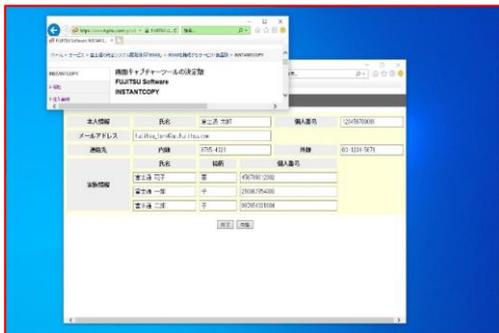
# INSTANTCOPY Enterpriseでできること

- 抑止対象のURLやタイトルを故意に隠された場合でもチェック対象となり、キャプチャを抑止できます。

例：タイトルを隠している場合



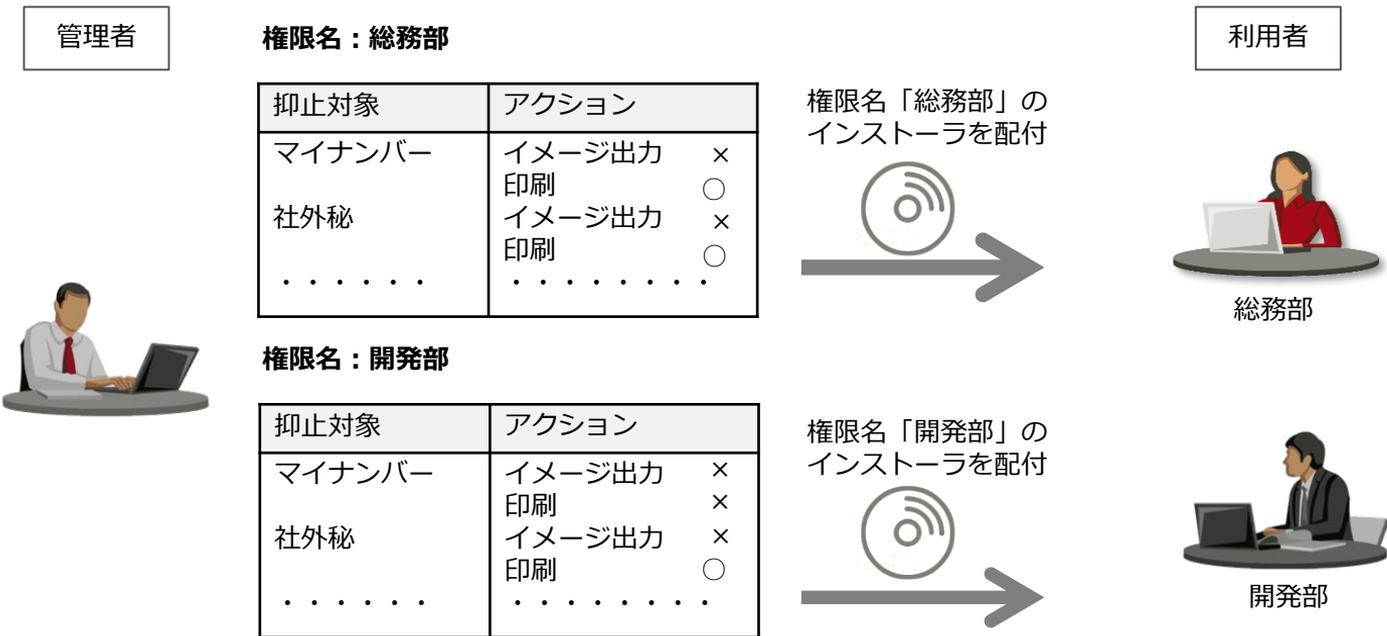
例：URLを隠している場合



# INSTANTCOPY Enterpriseでできること

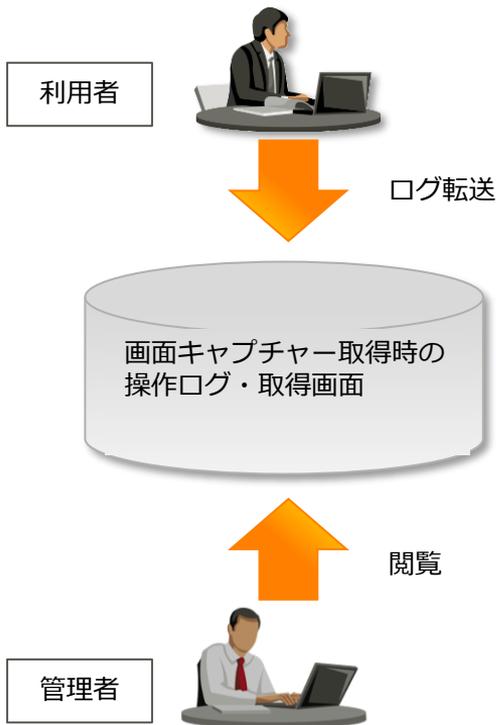
- 権限を作成することで、利用者ごとにセキュリティ設定ができるため、柔軟な運用ができます。

例：総務部と開発部で異なるセキュリティ設定にする場合



# INSTANTCOPY Enterpriseでできること

- 管理者は、各利用者の操作ログを閲覧できるので、いつ、誰が、どのような画面をキャプチャーしたか確認できます。



## ログ情報閲覧画面例

The screenshot shows a window titled 'ログ情報管理ソフト ログ詳細' (Log Information Management Software Log Details). It is divided into two main sections: 'ログ詳細' (Log Details) and '画像プレビュー' (Image Preview).

**ログ詳細**

ログ種別 : 通常操作ログ  
日時 : 2020/03/12 15:02:24  
コンピュータ名 : FUJITSU-PC  
ユーザ名 : 富士通一郎  
MACアドレス : XX-XX-XX-XX-XX-XX  
IPv4アドレス : 99.99.99.99  
IPv6アドレス : -

権限名 : 営業部  
取得対象 : アクティブウィンドウ  
出力先 : クリップボード(画像)  
添付画像 : あり

**画像プレビュー**

The preview shows a screenshot of a '購入伝票' (Purchase Invoice) application. The application has several input fields and a table of items.

商品名	商品コード	数量	金額
INSTANTCOPY Enterprise V6 メディアパック	AS14CS8	1	10,000円
INSTANTCOPY Enterprise V6 管理書編集	AS14BS1	1	998,000円
INSTANTCOPY Enterprise V6 利用者権限 5名	AS14BS9W	1	58,200円
INSTANTCOPY Enterprise V6 利用者権限 100名	AS14BSXY	1	1,850,000円
合計			1,716,200円

# 3.機能

- 利用制限をかける対象とセキュリティレベルを、権限名ごとにフィルターに設定することで、セキュリティレベルに対応したアクションが実行されます。フィルターの条件には「タイトル名」、「URL (注)」、「画面内文字列」を指定できます。

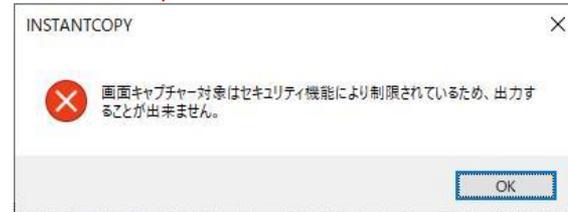
注：Internet Explorer、Microsoft Edge(Chromium)のIEモードに対応しています。

権限名	営業部のPC
セキュリティレベル	「社外秘」の文字を含む画面のキャプチャーを抑止する
アクション	出力を抑止し、利用者へアラート表示

**動作例** 営業部のPCの場合、「社外秘」の文字を含む画面のキャプチャーを抑止する。



出力を抑止し、利用者へアラート表示



- フィルターの条件として論理和条件を設定できます。

「個人番号」や「マイナンバー」が表示されている画面のキャプチャを抑止する設定例  
→ 「個人番号」と「マイナンバー」を**論理和条件**でフィルター設定する

(新規フィルターを登録)  
Filter-001 セキュリティレベル 3(高)  
... (対象)画面内文字列: マイナンバー  
Filter-002 セキュリティレベル 3(高)  
... (対象)画面内文字列: 個人番号

フィルターごとに抑止したい文字を設定することにより論理和条件が設定される

### ■ パターン1



取得不可

### ■ パターン2



取得不可

### ■ パターン3

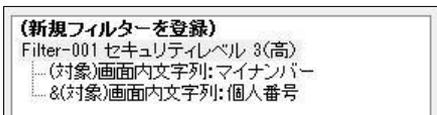


取得不可

- フィルターの条件として論理積条件を設定できます。

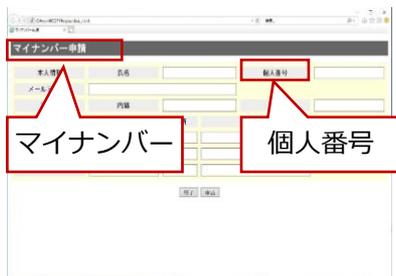
マイナンバーとしての個人番号が表示されている画面のキャプチャーを抑止し、それ以外の「個人番号」と表示されている画面はキャプチャーさせる場合の設定例

→ 「個人番号」と「マイナンバー」を**論理積条件**でフィルター設定する



同じフィルター内の文字を「&」で登録することにより論理積条件が設定される

## ■ パターン1



## ■ パターン2



- フィルターの「対象」に合致した場合でも、「除外」に設定した条件に合致した場合は抑止の対象外とすることができます。

「取得許可」と画面に表示があれば、「マイナンバー」と表示されていてもキャプチャーできる場合の設定例  
→ 「マイナンバー」を**対象**、「取得許可」を**除外**にしてフィルター設定する

(新規フィルターを登録)  
Filter-001 セキュリティレベル 3(高)  
(対象)画面内文字列: マイナンバー  
(除外)画面内文字列: 取得許可

同じフィルターに除外文字を設定することにより  
除外条件が設定される

### ■ パターン1



### ■ パターン2



- 条件設定の種別として「画面内文字列」を指定する場合、以下の留意事項があります。
  - 「画面内文字列」で設定した文字が、画面上、「斜体文字」や「下線付き文字」などで表示されている場合、正しく認識できません。
  - フォントの種類により、認識率に差異が発生する可能性があります。
    - ・ 「ゴシック体」や「明朝体」などの常用フォント : 認識率「高」
    - ・ 「行書体」などの常用ではないフォント : 認識率「低」
  - 「外字」や「手書き文字」を対象とした場合、正しく認識できない可能性があります。
  - 「フォントの表示サイズが小さい」など文字が潰れている場合、正しく認識できない可能性があります。
  - 「画面内文字列」で設定する文字は6文字以内を推奨します。

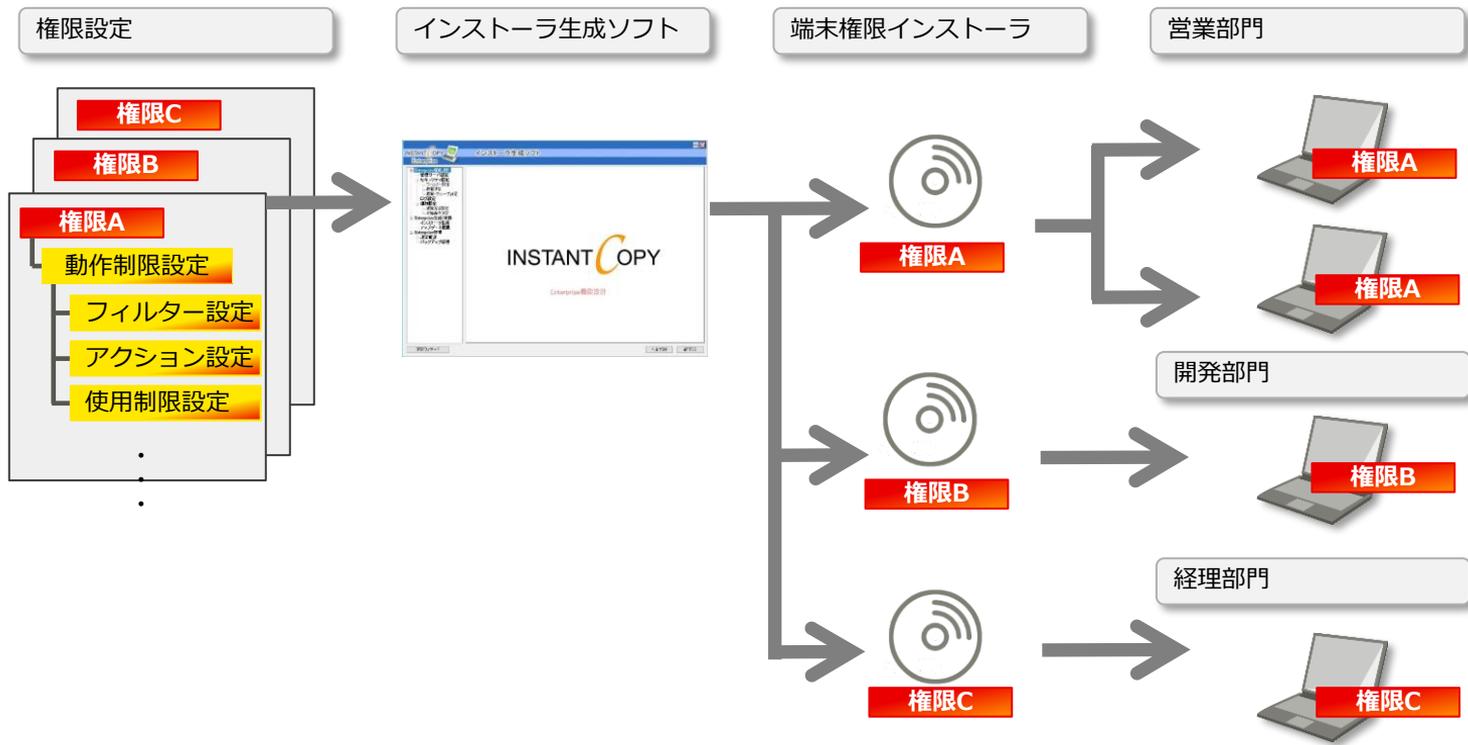
「画面内文字列」を設定した場合には、運用前に想定どおりのセキュリティチェックが機能していることの確認をお願いします。

- セキュリティ要件が異なる利用者ごとに「権限名」を設定します。権限名ごとにセキュリティ設定を行います。

権限の割り当ては以下の2通りがあります。

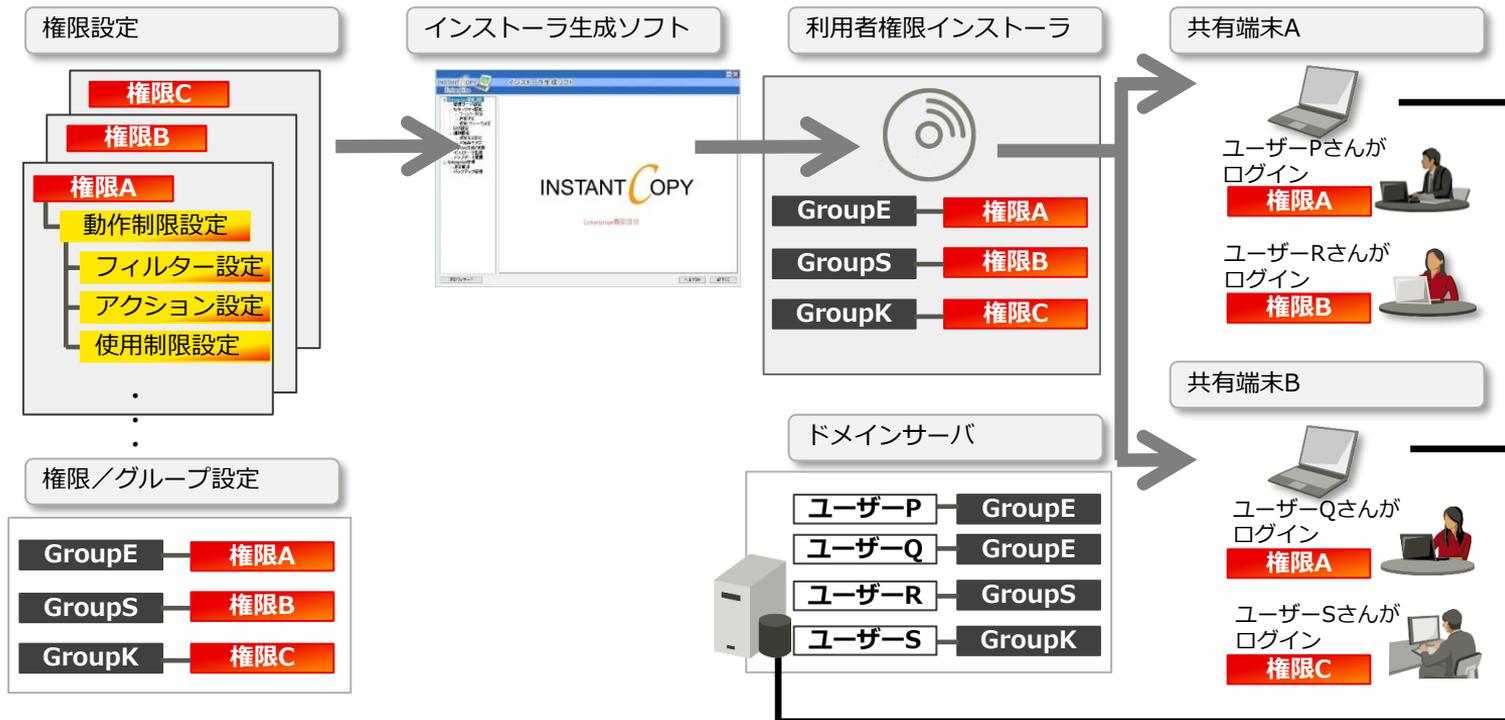
- ・ 端末ごとの権限設定
- ・ 利用者グループごとの権限設定

- 権限設定で作成した単位に端末権限インストーラを生成し、権限付与したい端末にインストールすることで、端末ごとに権限設定する方法です。



# 利用者グループごとの権限設定

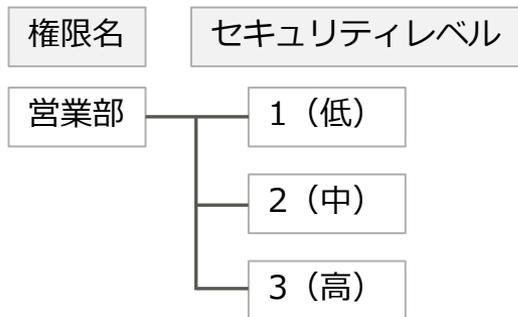
- 権限設定で作成した単位にログインユーザーが所属するドメイングループまたはローカルグループと紐づけて利用者権限インストーラを生成し、利用者グループごとに権限設定する方法です。



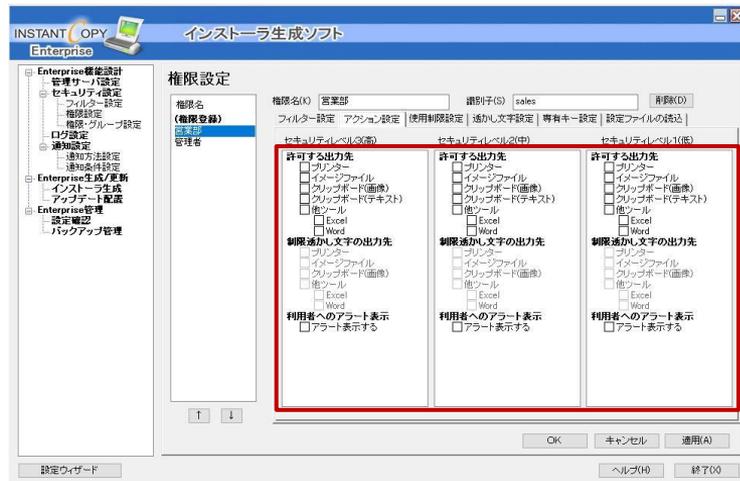
- 権限名ごとに、セキュリティレベルに対応するアクションを設定できます。

### 設定できるアクション

- ・ 画面キャプチャー出力可／不可（出力先ごと）
- ・ 出力物に固有の文字を印字（透かし文字設定画面で文字設定可）
- ・ 利用者へアラート表示

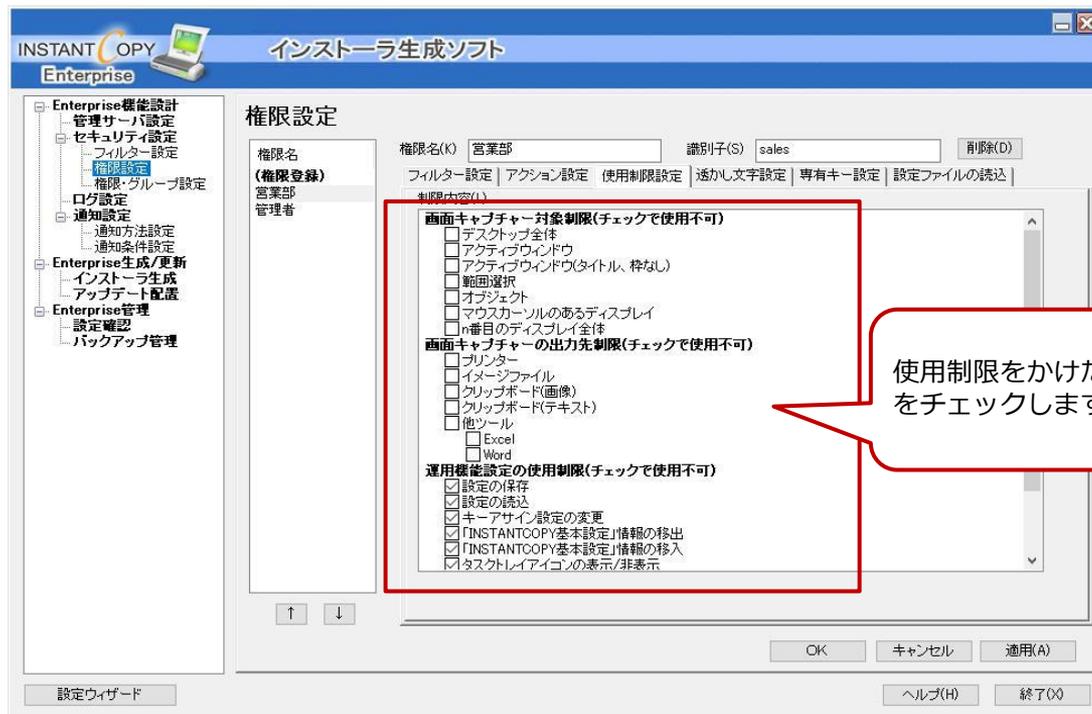


アクション設定画面



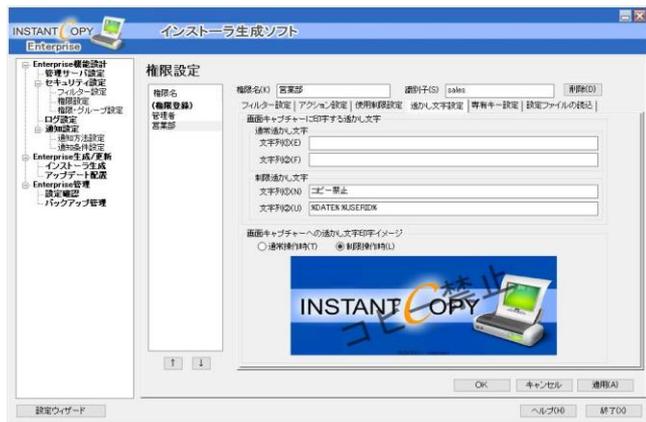
- 権限名ごとに画面キャプチャーの取得対象や出力先、運用機能に使用制限をかけられます。

使用制限設定画面



- 権限名ごとに画像に埋め込む透かし文字を設定できます。透かし文字は、通常のキャプチャー時に印字する文字とフィルター機能が動作した時に印字する文字の両方を設定できます。

透かし文字設定画面

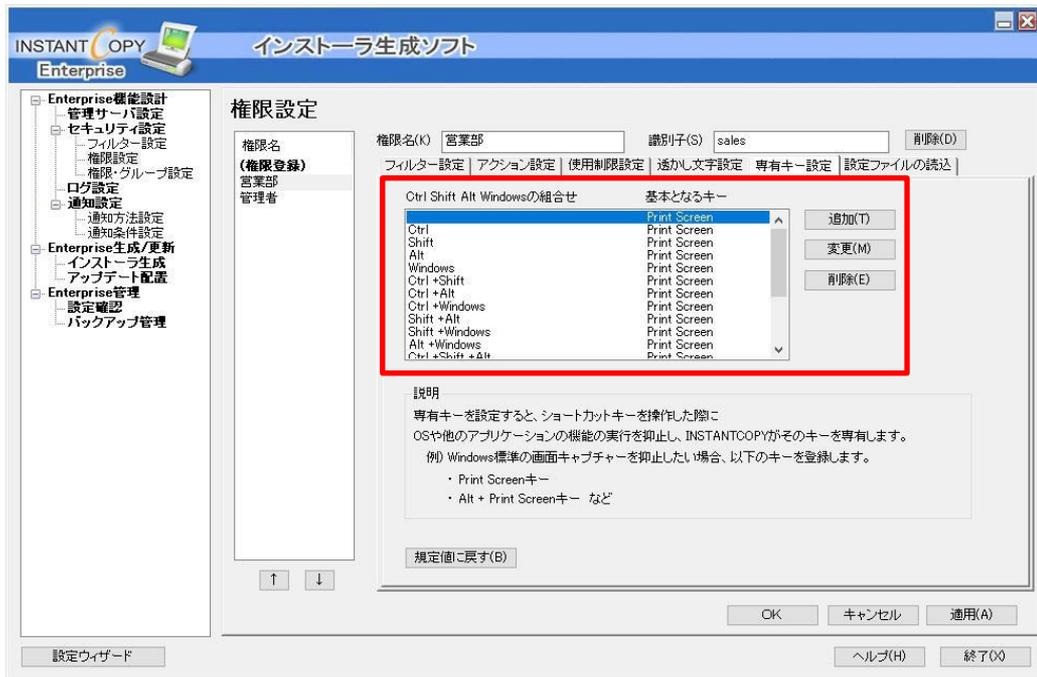


イメージ画像



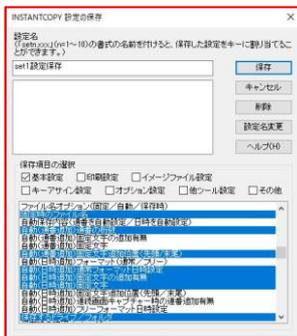
「コピー禁止」という文字とキャプチャーした日付をフィルターが動作した時にキャプチャー画像に印字されるように設定

- 権限名ごとに専有キーを登録すると、そのキーに割り当てられた機能の実行を抑止することができます。OS標準キャプチャー機能などを抑止したい場合は専有キーとして登録してください。



- 権限名ごとに、あらかじめ管理者が設定した基本設定を読み込ませることで、インストール時の基本設定の初期値として利用者に展開することができます。

設定の保存画面



管理者

「INSTANTCOPY基本設定」  
の設定値を保存する。

設定ファイルの読込画面



利用者

設定値を読み込む。

設定値が反映された  
インストーラを生成し  
利用者端末へインストール  
する。

- 制限対象操作など、通知条件に該当する操作や事象が発生した場合、管理者へメールまたはメッセージで通知できます。その際キャプチャーした画面を通知情報に含めることもできます。メールが利用できない場合でもメッセージ通知を選択することで利用者の操作を管理者へ通知できます。



### ■ 通知情報

- ・日付
- ・コンピュータ名
- ・ユーザー名
- ・権限名
- ・通知理由  
(制限対象の操作を行った、等)

### ■ 制限対象操作時のみ

- ・画面キャプチャー取得対象
- ・画面キャプチャー出力先
- ・フィルター名
- ・セキュリティレベル
- ・対象文字列
- ・ログファイル名
- ・取得画面 (選択)

### メール通知例



### メッセージ通知例



- 画面キャプチャーが行われた場合、操作ログを取得します。操作ログは管理サーバに送信し、管理者は各利用者のINSTANTCOPY利用状況を監視できます。また、キャプチャー画面を操作ログに含めることもできます。
- 操作ログには、通常の画面キャプチャー操作時に採取する通常操作ログ、フィルター設定に該当した画面キャプチャー操作時に採取する制限操作ログ、管理サーバに接続されていない状態での画面キャプチャー操作時やINSTANTCOPYの終了時に採取するその他ログがあります。

## 通常操作ログ



ログ件数など条件を超えたときに転送

## 制限操作ログ



即時にログ転送

## その他ログ



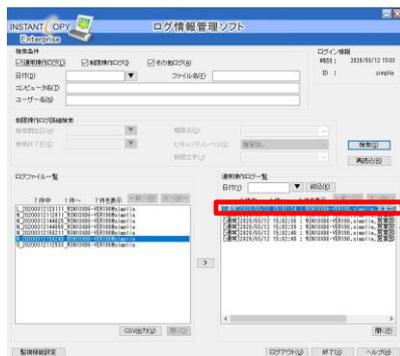
即時または、管理サーバ接続時にログ転送



閲覧



- 管理者はサーバーに蓄積されたログファイルを閲覧することにより、全利用者の画面キャプチャーの利用状況を確認できます。
- 検索条件を指定して対象ログを抽出できます。  
（検索条件：日付、コンピュータ名、ユーザー名、フィルター等）
- インストーラ生成時に、ログに埋め込む画像サイズを「最小」、「10%～90%（10%単位）」、「原寸」の中から選択できます。



ログ詳細画面



### ログの内容

- ・ ログ種別
- ・ 日時
- ・ コンピュータ名
- ・ ユーザー名
- ・ MACアドレス
- ・ IPv4アドレス
- ・ IPv6アドレス
- ・ 権限名
- ・ 取得対象
- ・ 出力先
- ・ キャプチャーした画像（選択）
- ・ セキュリティレベル（注）
- ・ フィルターに設定した対象条件（注）  
注：制限対象操作を行った場合

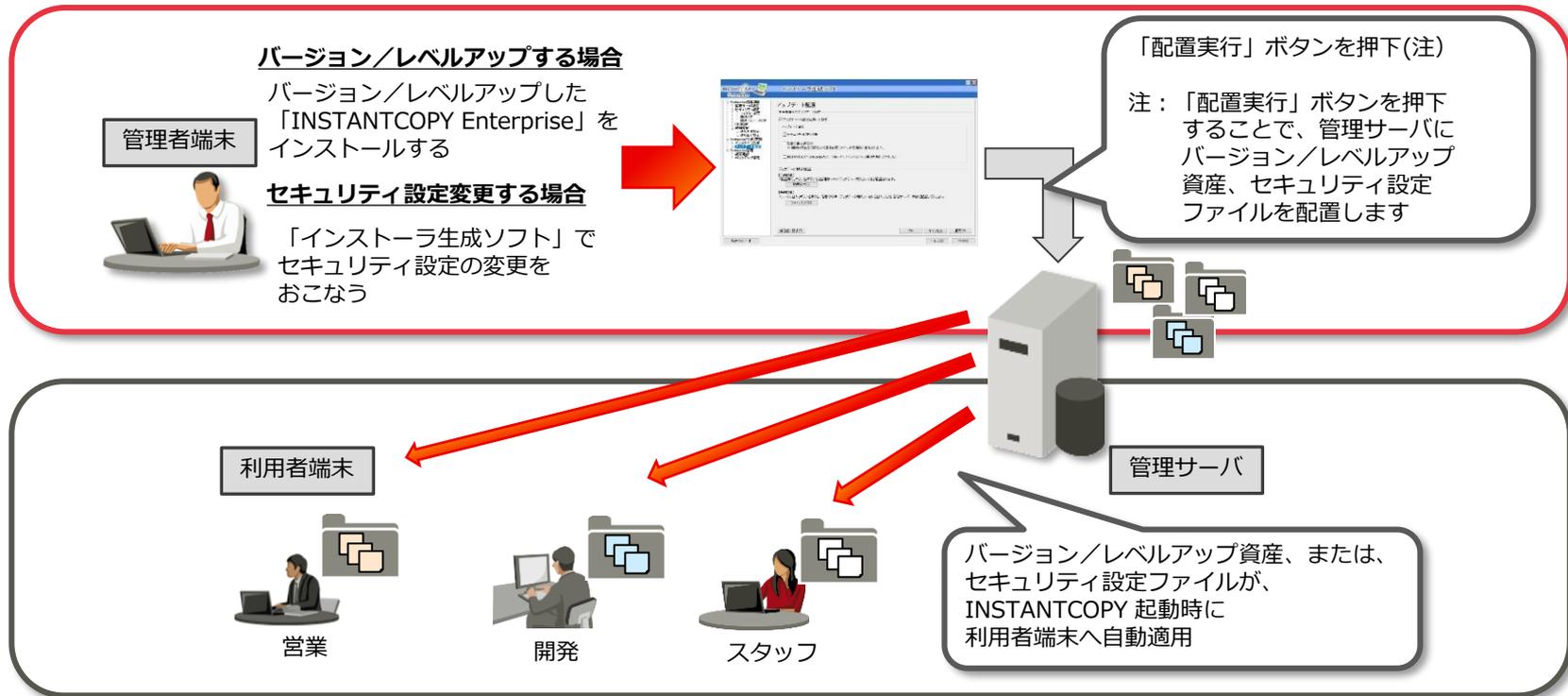
# 操作ログの閲覧 (2 / 2)

- 操作ログをCSVファイルに出力できます。  
Excelなどで表示することにより問題箇所の検索が容易になります。

CSV出力例

日時	コンピュータ名	ユーザー名	MACアドレス	IPv4アドレス	権限名	ログ種別	取得対象	出力先	フィルター名	セキュリティレベ
2020/3/17 11:25	COMPUTER1	userA	ZZ-ZZ-ZZ-ZZ-99.99.99.99		一般社員	制限操作ログ	アクティブウィンドウ	イメージファイル	Filter-001	3 (高)
2020/3/17 12:33	COMPUTER2	userA	YY-YY-YY-Y\88.88.88.88		一般社員	制限操作ログ	アクティブウィンドウ	イメージファイル	Filter-001	3 (高)
2020/3/17 12:35	COMPUTER2	userA	YY-YY-YY-Y\88.88.88.88		一般社員	制限操作ログ	アクティブウィンドウ	イメージファイル	Filter-001	3 (高)
2020/3/13 11:17	COMPUTER1	userA	ZZ-ZZ-ZZ-ZZ-99.99.99.99		管理社員	通常操作ログ	アクティブウィンドウ	Excelファイル		
2020/3/13 11:20	COMPUTER1	userA	ZZ-ZZ-ZZ-ZZ-99.99.99.99		管理社員	通常操作ログ	アクティブウィンドウ	Wordファイル		
2020/3/17 9:18	COMPUTER1	userA	ZZ-ZZ-ZZ-ZZ-99.99.99.99		管理社員	通常操作ログ	範囲選択	クリップボード(テキスト)		
2020/3/17 9:32	COMPUTER1	userA	ZZ-ZZ-ZZ-ZZ-99.99.99.99		管理社員	通常操作ログ	範囲選択	クリップボード(テキスト)		
2020/3/17 9:34	COMPUTER1	userA	ZZ-ZZ-ZZ-ZZ-99.99.99.99		管理社員	通常操作ログ	範囲選択	クリップボード(テキスト)		
2020/3/17 9:35	COMPUTER1	userA	ZZ-ZZ-ZZ-ZZ-99.99.99.99		管理社員	通常操作ログ	範囲選択	クリップボード(テキスト)		
2020/3/17 9:35	COMPUTER3	Administrat	WW-WW-WW-77.77.77.77		管理社員	システムエラーログ				
2020/3/17 9:35	COMPUTER3	Administrat	WW-WW-WW-77.77.77.77		管理社員	システムエラーログ				
2020/3/17 9:35	COMPUTER3	userA	WW-WW-WW-77.77.77.77		管理社員	通常操作ログ	範囲選択	クリップボード(テキスト)		
2020/3/17 9:44	COMPUTER3	userA	WW-WW-WW-77.77.77.77		管理社員	通常操作ログ	範囲選択	クリップボード(テキスト)		
2020/3/17 9:55	COMPUTER1	userA	ZZ-ZZ-ZZ-ZZ-99.99.99.99		管理社員	通常操作ログ	範囲選択	Excelファイル		
2020/3/17 10:12	COMPUTER1	userA	ZZ-ZZ-ZZ-ZZ-99.99.99.99		一般社員	通常操作ログ	範囲選択	Wordファイル		
2020/3/17 10:12	COMPUTER1	userA	ZZ-ZZ-ZZ-ZZ-99.99.99.99		一般社員	通常操作ログ	範囲選択	Wordファイル		
2020/3/17 10:12	COMPUTER1	userA	ZZ-ZZ-ZZ-ZZ-99.99.99.99		一般社員	通常操作ログ	範囲選択	Wordファイル		
2020/3/17 10:18	COMPUTER1	userA	ZZ-ZZ-ZZ-ZZ-99.99.99.99		一般社員	通常操作ログ	範囲選択	Wordファイル		
2020/3/17 10:26	COMPUTER1	userA	ZZ-ZZ-ZZ-ZZ-99.99.99.99		一般社員	通常操作ログ	範囲選択	Wordファイル		
2020/3/17 10:27	COMPUTER4	userB	XX-XX-XX-X\66.66.66.66		一般社員	通常操作ログ	範囲選択	Wordファイル		
2020/3/17 10:27	COMPUTER4	userB	XX-XX-XX-X\66.66.66.66		一般社員	通常操作ログ	範囲選択	Excelファイル		
2020/3/17 11:20	COMPUTER4	userA	XX-XX-XX-X\66.66.66.66		一般社員	その他ログ	-	-		

- INSTANTCOPYのバージョン/レベルアップ内容やセキュリティ設定の内容を変更した場合、管理サーバに配置することで自動的に利用者端末に適用できます。



- インストーラ生成ソフトでセキュリティ設定のバックアップができます。  
また、バックアップ時点のセキュリティ設定内容の確認や、設定の復元ができます。

バックアップには以下の2通りがあります。

- ・システムバックアップ  
インストーラ生成時、またはアップデート配置実行時に自動的にバックアップされます。
- ・ユーザーバックアップ  
任意のタイミングでバックアップできます。

バックアップ管理 情報入力画面

インストーラ生成ソフト バックアップ管理

以下の内容でセキュリティ設定のバックアップを行います。

保存先 C:\Users\%copyuser%\Documents\ISecCreator\Backup%

セキュリティバージョン SYS0001

コメント(100文字以内)(C) 営業部門用

OK

# 4.導入事例

## 画面キャプチャーを抑止し、セキュリティを強化する

### お客様（A市役所）の狙い

- ◆ 個人情報の流出を防止したい
- ◆ 画面キャプチャー不可画面を設定したい
- ◆ 万が一個人情報が流出した場合には、いつ、誰が情報を取得したか追跡したい

### ポイント

- ◆ 業務アプリを改修せずにINSTANTCOPYの導入でセキュリティを強化する
- ポイント① 画面・権限ごとにセキュリティ設定し、注意・警告メッセージを表示する  
ポイント② 画面キャプチャー操作ログを自動で収集する

### 導入結果

#### 導入前

画面キャプチャー印刷OKの画面



⚠️ 個人情報を含むため画面キャプチャー、印刷NGの画面

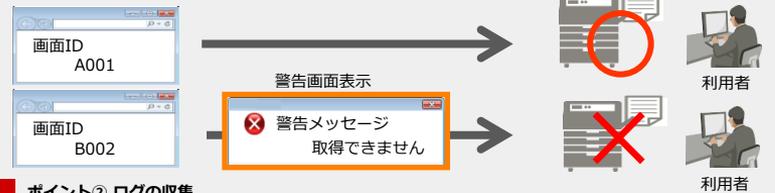


#### 導入後

NGワードとして画面ID「B002」を登録し、警告メッセージを表示させたい



#### ポイント① メッセージの表示



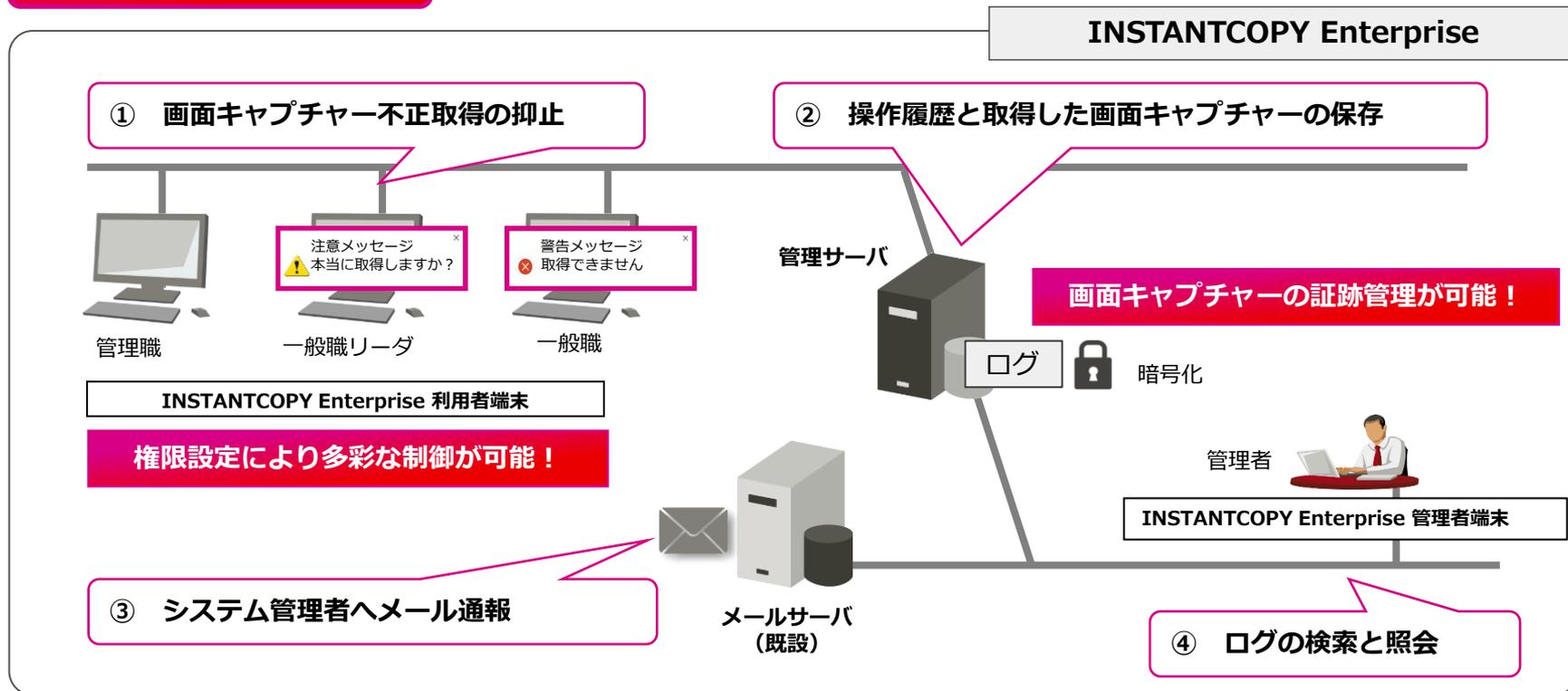
#### ポイント② ログの収集



お見積例 INSTANTCOPY Enterprise V6 メディアバック 11,000円  
INSTANTCOPY Enterprise V6 管理者端末 657,800円  
INSTANTCOPY Enterprise V6 利用者端末 100台 1,155,000円

計 1,823,800円

## システム構成



# 5.製品&サポート情報

## INSTANTCOPY Enterprise V6L51動作環境

インストール容量	管理者端末：112MB（注1） 利用者端末：47MB
対応OS	Windows®11（注2） Windows®10（注2） Windows Server®2022（注3） Windows Server®2019（注3） Windows Server®2016
対応プリンター	Windows®対応プリンター
対応キーボード（注4）	英語101/104キーボード 日本語106/109キーボード

（注1）他に権限ごとに作成されるインストーラの容量が必要です。（93MB×n、n：インストーラ数）

（注2）Windows®10とWindows®11のサポートについては、INSTANTCOPY紹介サイトの「本製品のサポート」から「OS対応状況」を参照してください。

INSTANTCOPY紹介サイトは、下記のURLアドレスのサイト内検索で「INSTANTCOPY」と入力して検索することで参照できます。

URL：<https://www.fujitsu.com/jp/>

（注3）Server Coreはサポート対象外です。

（注4）上記以外のキーボードでは、正しく動作できない場合があります。

## INSTANTCOPY Enterprise V6 価格表

- 製品ご購入の際、メディアパックといインストール媒体のみの商品が必要です。  
メディアパックには使用権は付属しておりませんので、必要なライセンス商品を購入してください。
- INSTANTCOPY Enterpriseはメディアパックに加え、「管理者端末」と「利用者端末」のライセンスがそれぞれの端末台数分必要です。
- VupとはINSTANTCOPY Enterprise V5をご利用中のお客様がV6へバージョンアップするための製品です。

製品名	型名	価格（税別）
INSTANTCOPY Enterprise V6 メディアパック	A514C6XS	11,000円
INSTANTCOPY Enterprise V6 管理者端末	A51496XT	657,800円
INSTANTCOPY Enterprise V6 管理者端末 Vup	A51496XU	328,900円
INSTANTCOPY Enterprise V6 利用者端末 1台	A51496XV	13,200円
INSTANTCOPY Enterprise V6 利用者端末 5台	A51496XW	64,100円
INSTANTCOPY Enterprise V6 利用者端末 20台	A51496XX	245,600円
INSTANTCOPY Enterprise V6 利用者端末 100台	A51496XY	1,155,000円
INSTANTCOPY Enterprise V6 利用者端末 1000台	A51496Y0	10,890,000円
INSTANTCOPY Enterprise V6 利用者端末 1台 Vup	A51496Y1	6,600円
INSTANTCOPY Enterprise V6 利用者端末 5台 Vup	A51496Y2	32,100円
INSTANTCOPY Enterprise V6 利用者端末 20台 Vup	A51496Y3	122,800円
INSTANTCOPY Enterprise V6 利用者端末 100台 Vup	A51496Y4	577,500円
INSTANTCOPY Enterprise V6 利用者端末 1000台 Vup	A51496Y5	5,445,000円

～ お客様のご要望にお答えします ～



## Q/Aサービス

製品の使い方や適用例について詳しく聞きたい



## 無償レベルアップサービス

レベルアップ版は無償で提供して欲しい



## 最新情報のご案内サービス

新製品情報、バージョン/レベルアップ情報を知りたい



## 製品媒体再提供サービス

紛失・破損した製品媒体を再提供して欲しい



## 障害情報通知サービス

導入製品の障害情報を提供して欲しい



INSTANTCOPYに関する最新の情報は、下記URLの富士通サイト内検索から「INSTANTCOPY」で検索してください。

URL : <https://www.fujitsu.com/jp/>

## INSTANTCOPY Enterprise V6 プログラムサポートサービス価格表

プログラムサポート名	月額		年額	
	型名	価格 (税別)	型名	価格 (税別)
INSTANTCOPY Enterprise V6 管理者端末 プログラムサポート	A51406XTM	17,950円	A51406XTM1	197,340円
INSTANTCOPY Enterprise V6 利用者端末 1台 プログラムサポート	A51406XVM	370円	A51406XVM1	3,960円
INSTANTCOPY Enterprise V6 利用者端末 5台 プログラムサポート	A51406XWM	1,750円	A51406XWM1	19,210円
INSTANTCOPY Enterprise V6 利用者端末 20台 プログラムサポート	A51406XXM	6,700円	A51406XXM1	73,660円
INSTANTCOPY Enterprise V6 利用者端末 100台 プログラムサポート	A51406XYM	31,510円	A51406XYM1	346,500円
INSTANTCOPY Enterprise V6 利用者端末 1000台 プログラムサポート	A51406Y0M	297,000円	A51406Y0M1	3,267,000円

# 付録：機能一覧表

# 機能一覧表 (1/3)

		INSTANTCOPY Standard V6	INSTANTCOPY Professional V6	INSTANTCOPY Enterprise V6	
画面キャプチャー 基本機能	画面キャプチャー機能	デスクトップ全体の画面取得	○	○	○
		アクティブウィンドウの画面取得	○	○	○
		選択した範囲の画面取得	○	○	○
		スクロールキャプチャー機能	○	○	○
		オブジェクトの画面取得	○	○	○
		マルチディスプレイ時の画面取得	○	○	○
		MDIドキュメントの画面取得	○	○	○
		カラー反転出力	○	○	○
		URL出力	○	○	○
	印刷機能	複数画面印刷	○	○	○
		拡大/縮小印刷	○	○	○
		横幅合わせ印刷 (複数ページ印刷)	○	○	○
		ヘッダー・フッターの設定	○	○	○
		プレビュー機能	○	○	○
	イメージファイル出力 機能	各種イメージファイル出力	○	○	○
		ファイル名の自動設定	○	○	○
		プリンター・イメージファイル 同時出力	○	○	○
	クリップボード出力機能	クリップボード出力 (画像)	○	○	○

# 機能一覧表 (2/3)

		INSTANTCOPY Standard V6	INSTANTCOPY Professional V6	INSTANTCOPY Enterprise V6	
画面キャプチャー 基本機能	運用機能	多国語（英語）表記への対応	○	○	—
		基本設定値の保存／読込み	○	○	○
		基本設定値の移出／移入	○	○	○
		キーアサイン設定	○	○	○
		機能を制限した運用 （バックグラウンドモード）	○	○	○
	実行操作	キャプチャーボタン操作	○	○	○
		メニュー画面操作	○	○	○
		タッチ操作	○	○	○
他プログラム、WEB画面からの 呼出し		○	○	○	
画面キャプチャー 拡張機能	画面キャプチャー編集機能	キャプチャー画像の加工	—	○	○
	印刷機能	まとめて印刷機能	—	○	○
	画面文字認識機能	画面のテキストデータ化	—	○	○
		プレビュー／編集機能	—	○	○
		文字認識信頼度表示	—	○	○
	他ツール出力機能	Officeドキュメント連携 （Excel）	—	○	○
		Officeドキュメント連携 （Word）	—	○	○
	タイマー実行機能	タイマー実行機能	—	○	—
	画面キャプチャー機能	クロスカーソルの表示	—	○	○
		マウスカーソル付近拡大表示	—	○	○

# 機能一覧表 (3/3)

		INSTANTCOPY Standard V6	INSTANTCOPY Professional V6	INSTANTCOPY Enterprise V6
セキュリティ機能	セキュリティ設定	フィルター設定による利用制限	–	○
		条件設定（論理和条件）	–	○
		条件設定（論理積条件）	–	○
		除外条件設定	–	○
		端末ごとの権限設定	–	○
		利用者グループごとの権限設定	–	○
		アクションの設定	–	○
		使用制限の設定	–	○
		透かし文字の印字	–	○
		専有キーの設定	–	○
		設定ファイルの読込	–	○
	違反操作の通知	アラート通知	–	○
	操作ログ収集／転送	画面キャプチャー操作ログの収集	–	○
	利用状況監視	操作ログの閲覧（1/2）	–	○
		操作ログの閲覧（2/2）	–	○
	設定変更／レベルアップ機能	利用者端末への自動適用	–	○
バックアップ管理	バックアップ管理	–	○	

**Thank you**

